



がん検診を受けよう！
奈良県民会議

10月10日は「奈良県がんと向き合う日」

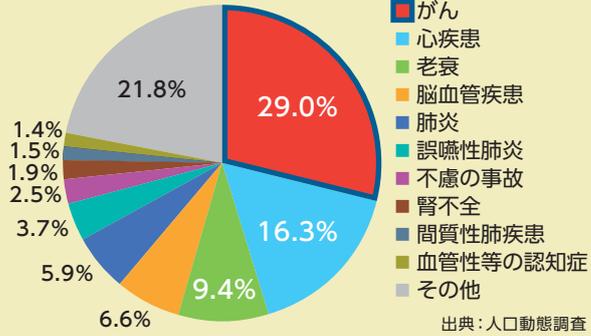
日本人の2人に1人ががんになり、3.6人に1人ががんで命を落としています。

奈良県では年間で1万人以上ががんになります。また、亡くなる方の死因の約3割ががんによるものです。

胃がん	1,703人
肺がん	1,484人
大腸がん	1,556人
乳がん	1,081人
子宮頸がん	130人
その他のがん	5,786人
合計	11,740人

約6,000人が、5がん(胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん)の罹患患者です。

令和2年 奈良県の死因別死亡割合



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「全国がん登録」

出典：人口動態調査



がんは、早期発見すれば**80%以上**が治ります。

※ここでいう「治る(=治癒)」とは、診断時からの5年相対生存率です。

	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
がんが早期(I期)で発見された場合	98.7%	85.6%	98.8%	100.0%	93.6%
進行がん(IV期)で発見された場合	6.2%	7.3%	23.3%	38.8%	26.5%

出典：全がん協加盟施設の生存率協同調査(2011-2013年診断症例)



早期のがんは多くの場合、**自覚症状がありません**。症状がなくても、がん検診を受けましょう！



令和元年 がん検診受診率	胃がん 50~69歳	肺がん 40~69歳	大腸がん 40~69歳	乳がん 40~69歳(女性)	子宮頸がん 20~69歳(女性)
全国	42.9%	49.4%	44.2%	47.4%	43.7%
奈良県	43.8%	44.8%	42.8%	45.1%	42.5%

出典：国民生活基礎調査

- 奈良県のがん検診受診率は、胃がん検診以外は、**全国平均を下回っています**。また、新型コロナウイルス感染症による受診控えもあり、全国的に受診率は低下しています。
- コロナ禍においても、**がん検診は「不要不急の外出」にあたりません**。感染予防対策をしながら、がん検診を遅れず受診することが重要です。

がんに関して知りたいときは、「**がんネットなら**」で検索！

- ▶がん検診の実施場所
- ▶がんと診断されたときの相談場所
- ▶がんの専門病院 など

がんネットなら

検索

www.3.pref.nara.jp/gannet



問 県疾病対策課 ☎0742-27-8928 FAX 0742-27-8262

特集 県民ニュース 奈良を知ろう 暮らしに役立つ お知らせ